

「魅力ある職場づくり」推進に向けた各企業の取組

R4.10.12

トヨタカローラ福島株式会社 様

会社概要

事業内容 自動車販売、修理業
所在地 福島県郡山市

当社の働き方改革の主な取組

○時間外労働削減の取組

自動車販売業界は、毎年3月～4月（自動車の販売・登録台数が最も多い時期）に繁忙を極めるのが常であり、時間外労働が集中する時期においても、企業内での「残業を月20H以下にする！」との目標に則り、意識改革を進めることで時間外労働も大幅に削減できている。また、毎週日曜日を「ノー残業デー」に設定し、社員のライフワークバランスを重視する取り組みを率先して行っている。

○年次有給休暇の取得促進

2年前から新たな「勤怠システム」に移行することによって、時間単位及び半日単位の年次有給休暇を取得することを可能にした。また、管理職等が率先して取得するほか、社員全員が有給休暇を取得しやすくするよう個人ごとに「年間計画」を作成する、加えて管理職からの取得促進の呼びかけを実施するなどの取組を継続することで、計画的に休暇を取得しやすい環境整備を構築している。

○男性が育児休業を取得しやすい環境づくり

4月の改正育児・介護休業法施行時から男性の育休取得を促すポスターの社内掲示やイントラネット等での周知を行うほか、個人面談を丁寧に行うことで申し出しやすい雰囲気づくりを心掛けた。その結果、去年は男性育休取得者が1名であったが、今年度については6名の取得希望があった。また男性が1年以上の長期育児休業を取得した際には、不在期間をカバーする体制づくりも入念に構築し実践している。



「働き方改革」に関する要請書を手交
左から新城常務、辺田雇用環境・均等室長、丹治雇用労政課長



意見交換の様子

